



きどころ みなこ
城所 美奈子

日高市総合計画に「児童館などの居場所づくりに取り組みます」と明記

今後児童館を整備するのか

答弁 18歳までの子どもの居場所の確保を検討

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 本市では児童館がないため、多くの子育て世帯が近隣自治体の児童館や子ども施設を利用している実態だが、どのように認識しているか。

答 「こども・若者の居場所づくり」に取り組んでいく。

問 子ども施策の重要性の認識と取り組み拡充の考えはあるのか。

答 一番目の重点施策として掲げている。こども施策の充実に努めていく。

職員の退職の実態は

問 威圧的な叱責など過度な萎縮を生むような指導でも離職につながるが、退職状況の実態は。

答 直近3年間の退職者の半数を20代30代が占めている。職住近接が主な理由として考える。

大規模データセンター建設について

問 協定締結後の継続的な履行状況の確認など、市としてどのような姿勢で関与していくのか。

答 市の関与は法的に限定的。必要に応じて事業計画者に対して、協議、調整を行っていく。

問 将来的リスクへの認識と持続可能な地域社会との両立についての見解は。

答 ガイドラインでもデータセンター建設には将来的リスク等もあると記述されているが、全国では発生リスクに対応した実績も残されている。



こやの いったり
小谷野 五成

金利のある世界へ突入！効率的な運用が急務！

基金の効率的な運用の取り組みは

答弁 安全および効率的な保管に努めていく

動画で一般質問を
ご覧いただけます



問 金利上昇とインフレ下において、基金を無利息の決済性預金等に放置することは、実質的な価値を損なう。地方自治法241条における「確実かつ効率的」の観点からも市民の資産を守る効率的な運用への転換が急務と考えるが、運用の現状と今後の取り組みについて伺う。

答 本市では13基金を設置し、5月末現在、総額34億7,154万234円である。その内、無利息の決済性預金は13億2,654万234円であり、仮に普通預金利率0.3%で試算すると年約398万円の利子となる。今後は、確実かつ効率的な運用を行うとともに、余裕資金については安全性を重

視し、効率的な保管に努め、最少の経費で最大の効果が得られるよう取り組んでいく。

巾着田の利活用について

問 現在、巾着田では土壌不良により、約9年間、1～2ヘクタールの土地が休耕地となっている。現状を鑑みると、農業利用は困難であるため、ふれあい広場の拡張も一つの案である。利活用の展望について伺う。

答 本年、簡易土壌診断を行い、土壌が固く、性質が酸性に偏っており、地中の肥料の量も低い数値だと確認された。今後、条件を変えた試験区域を設け、生育不良の要因を調査していく。